

あんず・あぶりこ 自立訓練（生活訓練）SIM評価結果

1回目実施時（令和6年3月～11月調査）の数値=Aと、1回目実施時と同じ対象者で2回目の調査をしたもの（令和7年2月～9月調査）=Bとを、利用者の自己評価と支援者の評価で比較をした。

1) 対象者数

A 14名：全員1回目

B 14名：1回目2回目混在

2) 各項目の評価の合計等

	利用者評価		支援者評価	
	A	B	A	B
合計の平均	61.50	63.50	56.29	55.93
中央値	65.50	64.50	59.50	52.00
最高値	78	79	78	79
最小値	39	53	25	41

b氏：2回目の評価は利用日が少ないため、支援者評価のみとなった。

c氏：1回目評価の際、意思の疎通が難しいため、利用者評価（自己評価）はご家族にして頂いた。

2回目の評価はご家族に評価していただく時間がとれず、支援者評価のみとなった。

3) 項目別の評価の平均値

	項目			利用者評価				支援者評価			
				A		B		A		B	
				対象者数	平均値	対象者数	平均値	対象者数	平均値	対象者数	平均値
毎日の社会生活を維持するための項目	1	健康管理	必須	14	5.14	12	4.92	14	4.50	14	4.29
	2	金銭管理	必須	14	5.29	12	5.08	14	3.93	14	3.86
	3	身の回りの管理	必須	14	4.36	12	5.17	14	3.93	14	4.14
	4	買い物(買い物先までの移動を除く)	必須	14	5.71	12	6.25	14	6.00	14	5.79
	5	家事活動(調理含まず)	選択	14	4.93	11	5.45	14	4.64	13	4.77
	6	調理	選択	13	5.08	11	6.09	13	5.15	13	5.38
	7	生活のセルフマネジメント	必須	14	5.50	12	5.42	14	5.00	14	5.07
社会の一員として積極的に参加するための項目	8	①公共交通機関を利用しての外出	1つ選択	11	4.64	9	5.78	11	4.55	11	5.18
		②自動車運転	1つ選択	2	6.00	2	6.00	2	5.50	2	6.00
	9	人間関係	必須	14	5.14	12	5.33	14	4.50	14	4.64
	10	仕事学校	選択	12	2.42	9	2.22	12	1.83	10	1.60
	11	余暇活動(休日などの過ごし方)	必須	14	4.50	12	4.92	14	4.21	14	4.00
	12	日中活動	必須	14	5.07	12	4.92	14	4.71	14	4.57
共通項目	13	制度・サービス活用	必須	14	4.57	12	3.92	14	4.14	14	4.07
合計				14	61.5	12	63.5	14	56.29	14	55.93

【総評】

①利用者の自己評価

- ・合計は1回目の調査時よりも、2回目の調査時の方が評価が上がっている。
- ・「調理」「公共交通機関を利用しての外出」の項目の評価が、1回目よりも2回目の方が他の項目に比べて大きく上がっている。
- ・「仕事学校」の項目の評価が、他の項目に比べて極端に低い評価となっている。
- ・「仕事学校」の項目の評価が、1回目に比べて2回目の評価が下がっている。

②支援者の評価

- ・合計が1回目の調査時よりも、2回目の調査時の方がわずかに下がっている。
- ・「仕事学校」の項目の評価が、他の項目に比べて極端に低い評価となっている。
- ・「仕事学校」の項目の評価が、1回目に比べて2回目の評価が下がっている。

③全体

- ・合計は支援者評価に比べて、利用者の自己評価は1回目2回目とも高い評価となっている。
- ・「金銭管理」「身の回りの管理」の項目は、利用者の自己評価が支援者の評価に比べて、他の項目よりも高くなっている。
- ・「仕事学校」の項目の評価は、仕事や学校に通っている、または希望する人が対象の選択項目であるが、対象とならない人もいる。
- ・「買い物」「調理」「自動車運転」の項目が6を超えるものがある。